

神話伝説の山里

たかちほごう

「高千穂郷」通信

258

令和7年3月号



発行 宮崎県西臼杵支庁



支庁職員、神様になる！

2月11日（火）、高千穂町で「第40回神話の高千穂建国まつり」が開催されました。

記念すべき40回目の開催となった今回の建国まつりでは、支庁農政水産課 假屋 雅敬 技師が「神武天皇」に、総務課 下田 大樹 主事が「ニニギノミコト」に選ばれ、神さまの衣装を身にまとい、「神々のパレード」の主役やイベントの司会などで会場を盛り上げました。

また、メイン会場ではダンスパフォーマンスなどが披露されたほか、「職場・グループ対抗玉入れ大会」も行われ、地元の会社員から小学生までの19チームがしのぎを削り、コンマ数秒の戦いを制した高千穂保健所チームが、見事優勝を果たしました。

この祭りの実行委員長は、前回の神武天皇役である農政水産課 菅 敬祐 技師が務めました。パレードには地域内外から約550人が参加し、メイン会場も人で埋め尽くされ、大いに盛り上がる祭りとなりました。

高千穂保健所で

研修会「睡眠について学ぼう！」が開催されました！

2月18日（火）、研修会「睡眠について学ぼう！」が高千穂保健所で開催されました。

この研修会は、本県の“自殺死亡率”が全国で2番目に多いとされる中、対策の重要性に理解を持つ人材を育成しようと高千穂保健所が主催したもので、当日は、睡眠の専門家である社会医療法人芳和会くわみず病院（熊本市中央区）の副院長兼睡眠センター長 福原 明 先生から、「心身の健康と睡眠について」と題して講演がありました。

地域の方など50名が参加した研修では、睡眠が不足すると肥満や糖尿病のリスクが高まったり、認知機能が低下したりするなど、心身の健康に悪影響があることや、実際の症例をもとにした睡眠障害への対応の話があり、参加者は興味深く聞いている様子でした。

高千穂保健所では今後も、研修会の開催やひきこもり・こころの健康相談などを通して西臼杵地域の精神保健の保持増進に取り組んでいきます。



西臼杵ブロック民生委員児童委員研修会 が 日之影町 で開催されました！

2月5日（水）、日之影町役場町民ホールで、西臼杵民生委員・児童委員協議会（郡民児協）主催の「令和6年度西臼杵ブロック民生委員児童委員研修会」が開催されました。

研修会には、今年度の開催地である日之影町民生委員児童委員協議会 中内会長や馬原 郡民児協会長、日之影町の甲斐 副町長のほか、民生委員・児童委員、各町役場、社会福祉協議会など102名が出席しました。



大分市桃園校区民生委員児童委員協議会
主任児童委員 堤 洋子さん

研修では初めに、大分市桃園校区民生委員児童委員協議会の主任児童委員 堤 洋子さんから、「民児協が行う子育てサロン活動～地域のたからを育もう～」と題して講演があり、民生委員・主任児童委員と地域の小学校や幼稚園が連携して乳幼児から小学生までの「つどいの場」を作ったことなどについてお話しされました。

次に、西臼杵医療センターの寺尾センター長と奥村運営管理部長から、『「西臼杵医療センター」発足～「連携」と「進化」』と題して講演があり、令和6年4月に設立された西臼杵医療センターに関連して、県立延岡病院や熊本済生会病院など高度医療を行う医療機関や行政など関係機関との連携、所管する3町の国民健康保険病院の役割分担などについてお話しがありました。

当日は今季一番の雪の中でしたが、参加者は熱心に講演を聴講していました。次年度は、12月の民生委員・児童委員の一斉改選後に、高千穂町で開催される予定です。



西臼杵医療センター 寺尾 センター長

そ ぼ かたむき おお くえ 祖母・傾・大崩ユネスコエコパークフェア

IN イオンモール福岡 で登録地域の魅力をPR !

2月8日（土）から9日（日）にかけて、「祖母・傾・大崩ユネスコエコパークフェアinイオンモール福岡」が開催されました。

このイベントは、植樹や環境教育などの環境活動に取り組む公益財団法人イオン環境財団が主催したもので、当日は、ガチャ抽選会や巨大すごろく、木のストラップづくりなどの催しが行われました。

特産品が当たるガチャ抽選会では、2日間を通して500人以上の方が来場するなど大盛況で、エコパーク内の観光スポットや生息する動植物などを楽しみながら学べる巨大すごろくは子供たちに大人気でした。

また、登録地域の木材を使った木のストラップづくりも待ち時間が発生するほど大人気で、手触りや形が違う木片を真剣に選び、好きなキャラクターや両親の顔などを夢中になって描く姿が見られました。

今回のイベントには、子どもから大人まで多くの方に参加いただき、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの魅力を多くの方にPRすることができました。



ご卒業おめでとうございます！

高千穂高等学校

3月1日（土）に行われた卒業式では、89名（男子48名、女子41名）が卒業しました。

西臼杵郡唯一の高校である高千穂高等学校では、世界農業遺産（GIAHS）について学びながら地域の魅力や課題を発見する「GIAHSアカデミー」や、生徒が栽培した茶葉で作った釜炒り茶「安信茶」の販売のほか、今年度から新設された「観光ビジネス」（情報ソリューション科）の授業の一環として町内のホテルで宿泊客をもてなすなど、この地域の特色を生かした教育に取り組んでいます。

式では、卒業生を代表して田阪 汐里たさか しおりさんが答辞を述べました。

五ヶ瀬中等教育学校

3月2日（日）に行われた卒業式では、31名（男子19名、女子12名）が卒業しました。

五ヶ瀬中等教育学校は、平成6年に全国初として開校した公立中高一貫校で、多くの体験活動から郷土愛や自然愛などを育みレポートにまとめていく「グローバルフォレストピア研究」や、1学年40人程度だからこそできるきめ細やかな指導、自律心・自立心を培う全寮制などが特色です。

式では、卒業生を代表して清武 結莉きよたけ ゆいりさんが答辞を述べました。





冬期花き展示品評会



が行われました！



2月5日（水）、西臼杵農業改良普及センターで、高千穂地区花き園芸振興会による「冬期花き展示品評会」が行われました。

この品評会は、花き栽培における技術研鑽と西臼杵産花きのPRを目的に毎年行われているもので、今年は、ランキュラスが17点、スイートピー22点が出展されました。

当日は、色鮮やかな花に囲まれながら、JA地区本部長をはじめ、高千穂地区花き園芸振興会役員による審査が行われました。

出展された花はとても綺麗に咲いており、西臼杵地域の生産者が丹精込めて栽培した花の品質の高さを実感しました。普及センターでは今後も、全国でトップクラスの品質を誇る西臼杵の花き生産を支援していきます。

ランキュラスの部

👑 金賞	「ちほの華」	馬原 清喜さん	高千穂町
👑 銀賞	「シルエット」	松本 陽介さん	五ヶ瀬町
👑 銅賞	「スノーホワイト」	土持 陽宏さん	高千穂町

スイートピーの部

👑 金賞	「式部」	大賀 祐二さん	高千穂町
👑 銀賞	「恋式部」	大賀 祐二さん	高千穂町
👑 銅賞	「紫式部」	佐藤 誠一さん	高千穂町



西臼杵地域の農業を支える水路を維持するために

農業用水路の簡易補修に係る現地研修会

を開催しました！

2月13日（木）、高千穂町を流れる岩川用水で、農業用水路の簡易補修に係る現地研修会を開催しました。

西臼杵地域には、急峻な地形に水をもたらすために先人たちが築いた「山腹用水路」が張り巡らされていますが、老朽化が進み、補修や修繕が必要な施設が増加しています。

傷んだ水路は、農地や農業用施設の維持管理、地域の共同活動を支援する事業である「多面的機能支払交付金事業」などを活用し、地元の農家の方が自ら補修作業をすることも多くありますが、補修をする農家の方の技術や知識の習熟度によって補修箇所の耐久性が大きく変わり、補修材の中には引火性のものや水質に悪影響を及ぼすものもあります。

西臼杵支庁が主催した今回の研修会は、水路の簡易補修について正しい知識・技術を身につけてもらおうと実施したもので、当日は、宮崎県土地改良事業団体連合会の職員が講師となり、修繕方法などについて説明したあと実演が行われ、その後、参加者が実際に補修を行いました。

参加者の皆様には、今回学んだことを持ち帰ってもらい、自分たちの管理する農業用水路の補修に役立てていただきたいと思います。



Facebook

Instagram



西臼杵支庁 SNS

更新中！

発行/宮崎県西臼杵支庁 編集/総務課
〒882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井22
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760



神話伝説の山里
「高千穂郷」通信

